



本町だより

横浜市立本町小学校 令和6年 4月30日 発行 第616号

すがすが

清々しい やさしい風を頬に受けて

かぜ ほほ う

こうちょう

たがわ

なりふみ

校長 田川 斉史



家の近くの街路のハナミズキやツツジの花が一斉に咲き始め、新緑が目まぶしい5月となりました。

休み時間の運動場では、1年生が全校の子どもたちが遊んでいる様子に戸惑いながらも、上級生のやさしい声かけを受けて楽しく過ごしています。

4月11日 創立記念式 120th アニバーサリー・イヤーの開幕

1905年、今から119年前にこの本町小学校は誕生しました。4月11日は本町小学校の誕生日です。それからこれまでの間、たくさん子どもたちが通い、そして卒業していきました。

「文化のともしび 明治のおかし 初めて ここから かがやいた」

正門の左にあるガス灯はこの校舎に通うすべての子どもたちを優しく見守ってくれています。

「雪降る朝にも 風吹く朝にも たゆまず集いきて なるよ 学び舎」

雪の日も風の日も行きたい、友達に会いたい、勉強したい、もっともっと楽しいことをしたい、そんな思いが詰まった素敵な校舎、学び舎です。

そして、「未来へ」

本町小学校にはたくさんの素敵が詰まった歌があります。その一つひとつの言葉をかみしめて、この本町小学校を誇りに思い、未来へ進んでいきましょう。

1年後の4月11日、創立120年を迎えます。この1年間を120年を祝う1年、アニバーサリーイヤーとして、素敵な学校をつくっていきましょう。

…創立記念式で、子どもたちにこんな話をしました。

子どものみちしるべとなる存在

教職員、家族、まちのみなさん、すべての大人の姿が子どもたちがめざす姿であり、みちしるべ…例えば歩きスマホをしないこと、自転車で一方通行を逆走しないこと、悪口を言わないこと、気持ちのよいあいさつや返事をする、子どもが見ているという自覚をもつことの重さを再認識しています。

